

令和3年度

家屋に関する調査研究委員会
研究テーマ等(案)について



総務省

令和3年6月23日

テーマ

再建築費評点基準表の用途別区分の見直しについて

<設定の背景>

- 令和2年度の家屋に関する調査研究委員会において、木造家屋の部分別区分の見直しを検討し、再建築費評点基準表（案）を作成した。また、再建築費評点基準表の見直しに併せ、現在13種類に分かれている木造家屋の用途別区分の統廃合の検討も行い、評価事務の効率化につながると考えられる統廃合案を作成した。
- しかし、統廃合に伴って生じるであろう弊害については検証していないため、令和3年度において更なる検討を行うこととする。
- さらに、木造家屋と非木造家屋の整合を図るため、非木造家屋の再建築費評点基準表の用途別区分の見直しについても、併せて検討を行う。

<見直しによる効果>

- ・ 各用途別区分が近年の建築実態を反映したものとなるとともに、評点基準表が簡素化される。
- ・ 各用途別区分の内容が明確なものとなり、評価事務が効率化される。

令和3年度 家屋研スケジュール（案）

再建築費評点基準表の用途別区分の見直しについて

第1回
(6月23日)

テーマの趣旨説明 等

第2回
(8月頃)

具体的検討

第3回
(10月頃)

- ◆ 見直し案に対する地方団体の意見
- ◆ 木造家屋の用途別区分の見直しに係る課題と対応案整理
- ◆ 非木造家屋の用途別区分の見直しに係る課題と対応案整理
- ◆ 木造家屋におけるその他の課題

等

第4回
(12月頃)

報告書（案）の提示 等

第5回
(2月頃)

- ◆ 残された論点及び今後の方向性等に係る議論